



安価な耐震改修工法 評価番号

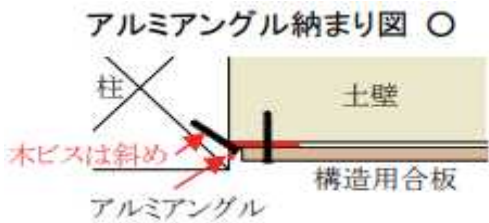
A-435真壁上下あき+A-233大壁裏残なし

足し合せ

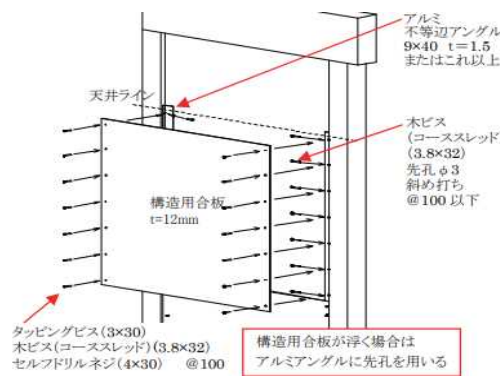
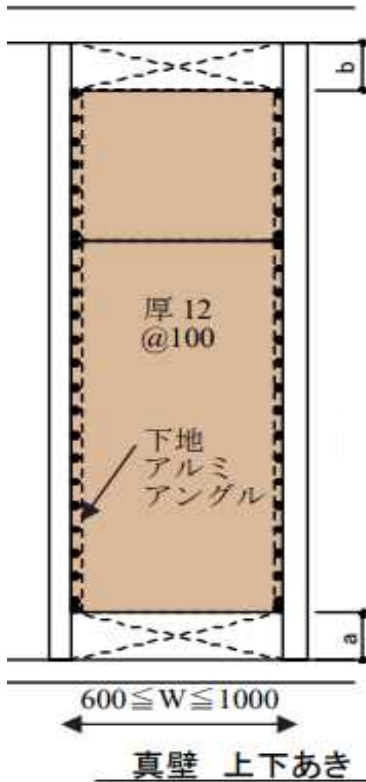
技術概要

床、天井間のみをアルミアングル又は柱と構造用合板で補強する工法。

技術の特徴



- ・ 土壁・天井・床を解体することなく真壁や入隅に施工可能(お財布に優しい工法)
- ・ 真壁・大壁の足し合せで補強が可能(仕上がりは大壁)
- ・ 壁体内に土壁や設備配管が存在しても施工可能



部分開口

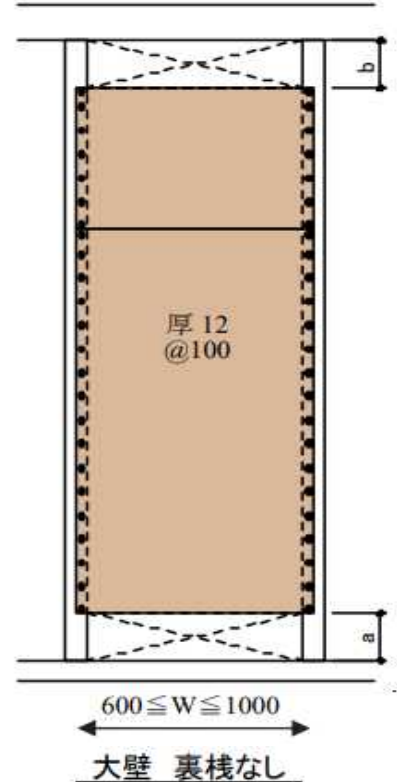
$$a+b \leq 370\text{mm}$$

それぞれの構造用合板

高さ 400mm 以上

アルミアングルは
正面から見て 40mm

構造用合板 厚 12mm 以上
釘 N50、CN50 @100mm 以下
川の字打ち



A-435 壁基準耐力 $5.2 \times 0.8 = 4.16\text{kN/m}$

足し合すことで、最大7.8kN/mと

同じ「上下あき」でも A-233 大壁「裏残なし」の場合

なります。

$5.2 \times 0.7 = 3.64\text{kN}$ (勝ち 3.64・負け 2.6・単独 2.6 があります。)

出典:愛知県建築地震災害軽減システム研究協議会

(公社)愛知県建築士事務所協会東三河支部長 萩本一級建築士事務所 電話 090-1233-5119

文責:萩本 茂夫